

あきしま市議会だより

No.292

令和7年(2025年)4月30日

おもな内容

- 予算審査(質疑).....1面~4面
- 代表質問.....2面~4面
- 一般質問.....5面~8面
- 討論.....5面~6面
- 提出案件と結果.....7面~8面
- 会議の開催状況.....8面
- 請願・陳情、賛否の分かれたもの.....9面
- これからの会議の予定.....10面

編集：昭島市議会 議会運営委員会 発行：昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話：042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>

第1回定例会

令和7年度一般会計・特別会計の各当初予算
など34議案を可決
(一般会計予算総額563.6億円)
施政方針・教育施策推進の基本的考え方
に対して5会派より代表質問を実施

令和7年第1回昭島市議会定例会は、2月26日から3月26日までの29日間を会期として開かれました。今定例会では令和7年度の施政方針・教育施策推進の基本的考え方が表明され、これに対して、5会派から代表質問が行われました。市長から提出された議案33件、議員から提出された議案1件が可決及び同意され、一般質問は3日間にわたり15人の議員が行いました。



▲春ラン漫

(左上：中神公園 右上：入学式 中央：多摩川の土手横 左下：昭和公園 右下：エコ・パーク)

予算審査 特別委員会

開催日 3月7日・10日・11日

委員長 三田 俊司

副委員長 吉野 智之

委員数 20人

(正副議長を除く)

◆審査結果 各会計とも

原案可決

※予算額及び議決結果は4面に掲載



副委員長 吉野 智之



委員長 三田 俊司

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

自由民主党昭島市議団

質問 コミュニティバス等運営補助金について、約1千万円増額しているが、内

訳は。

答弁 乗務員に係る人件費のベースアップにより約650万円、ルート延伸に伴うバス停等の整備費用が約240万円、車両修繕費が約120万円の増額となっている。

質問 ホームページシステムリニューアル事業として約3千800万円が計上されているが、リニューアルに際し、現行と比較し大きく改善される点は。

答弁 サイト内検索機能の向上や関連ページの自動表示機能の導入、画像を大きく配置した魅力発信ページ等の追加を予定している。

質問 財政調整基金が27億8千万円の取り崩しとなっているが、将来的な基金残高の見込みは。

答弁 労務単価の上昇による個人市民税の上昇に期待しながら、効率的・効果的な予算執行と一層の財源確保に努め、残高を確保していく。

質問 公共施設の維持管理に係る190億円の財源不足解消のため、2万5千平方メートルの縮減目標を掲げているが、今後の見通しは。

答弁 財源確保に努める中、縮減目標達成に向け施設の複合化等を検討していく。

質問 65歳以上の方を対象に、市内の銭湯で週2回まで100円で入浴できるシルバ1ゆうゆう事業について、周知方法は。

答弁 市ホームページや高齢者向け事業のパンフレットへの記載のほか、銭湯での周知等を行っている。

質問 創業支援等事業計画の認定取得による、具体的

な取り組みは。

答弁 創業セミナースタートラインや創業ワンストップ窓口のほか、地域の創業支援事業者による創業塾などを実施している。

質問 拝島分水について、修繕の進捗状況と流水再開の見込みは。

答弁 支障物等の影響で工期を延長しており、修繕の完了後、4月以降の再開を見込んでいる。

質問 昭3・2・3号について、現在の進捗状況は。

答弁 用地買収が進められている。

質問 図書館システムの更新によって、市民の利便性向上が図られた点は。

答弁 図書館公式LINEを設置し、リッチメニューから施設予約や蔵書検索が可能となった。

公明党昭島市議団

質問 職員採用について、人材確保の観点から新卒の採用試験を大学3年生時に行うなど、内定時期を前倒しすることは可能か。

答弁 都において大学3年生の受験区分が新設されたため、実際の効果等を注視し、検討を進めていく。

質問 家庭用防犯カメラ設置補助金について、都で同様の補助が開始されるが、市でも独自に行うのか。

答弁 市の補助事業と併せて都の事業も利用できるよう、検討を進めている。

質問 ふるさと納税について、市税の減少額が令和6年度で約4億円となっているが、現状と今後の展開は。

答弁 制度の抜本的な見直しを市長会を通じて求めたり、商工会等と連携して返

答弁 7年度より市役所介護福祉課窓口を設置する軟骨伝導イヤホンについて、公民館等へ拡充する考えは。

答弁 持ち運び可能なものを設置予定であり、利用状況等を踏まえ検討していく。

質問 ねずみ駆除について、地域住民が様々な対策を行っているが、相当な額の被害が出ている。対策事業費として新たに534万円計上しているが、どのような対策を講じるのか。

答弁 専門業者による駆除や保菌検査、粘着シートへの配布などを実施していく。

質問 新たに実施される口腔機能検診は健康寿命の延伸につながるかと考える。対象となる75歳以上への周知方法は。

答弁 全戸配布する保健事業のお知らせや市公式LINE等で周知していく。

質問 子宮頸がんワクチンについて、国がキャッチアップ接種の期間を延長したが、市の今後の取り組みは。

答弁 接種需要の大幅な増への対応であり、6年度に一度でも接種した市民を対象に接種を実施する。

質問 学習用タブレット端末について、新1年生は卒業する児童・生徒の端末を使用することだが、バッテリー劣化への対策は。

答弁 最高学年が使用していた端末のバッテリーの劣化調査を行い、必要に応じ

2面下段へ続く

令和7年度施政方針ならびに 教育施策推進の考え方について



自由民主党昭島市議員
小林 こうじ 議員

質問 市長が目指すワクワク楽しいまちづくりについて、世帯が増加していく傾向にあるが、所見は。

市長 水と緑の自然環境が調和した快適な住宅都市として、昭島らしい楽しさがあふれるまちとなるよう、全力で取り組んでいく。

質問 大規模マンション等

市長 市長が目指すワクワク楽しいまちづくりについて、世帯が増加していく傾向にあるが、所見は。

市長 水と緑の自然環境が調和した快適な住宅都市として、昭島らしい楽しさがあふれるまちとなるよう、全力で取り組んでいく。

質問 大規模マンション等

本格的な考えは。

市長 中期行財政運営計画の基本方針に基づき、将来都市像の実現に向け様々な施策に取り組んでいく。

質問 あらゆる危機から市民を守る防災・防犯施策の具体的な取り組みは。

市長 新たに6か所の公園に防犯カメラを設置するほか、家庭用防犯カメラ設置への補助制度を創設する。

質問 市民総合交流拠点施設について、施設運営の具体的な展望は。

市長 様々な主体の連携や地域コミュニティの活性化につなげ、魅力的で親しまれる施設としていく。

質問 残堀川調節池における運動施設整備について、

様々な角度から検討すべきだが、状況は。

市長 調節池としての機能を損なわず、諸条件に即した整備計画を更新し、検討していく。

質問 新設される公園について、①南文化公園の特徴は。

市長 ①くじらをモチーフにした築山や暑熱対策施設を備えた、くつろげる公園として整備する。②ボール遊び場や芝生広場などの設置を予定している。

質問 小学校早朝見守り事業の試行実施を評価する。今後の展望は。

教育長 令和7年度に試行実施する6校の効果等を検証し、見通しを付けていく。

令和7年度施政方針と 教育施策推進の考え方について



公明党昭島市議員
渡辺 純也 議員

質問 子育て世代の増加に伴う今後の具体的な施策は。

市長 保育事業者等と連携し、保育所の新設など多様なニーズに添えていく。

質問 公共施設の個別管理計画見直しに向け、市民の意見を聴取する考えは。

市長 引き続き様々な機会を捉えて市民の意見を聞き、見直しを図っていく。

質問 ゴルフ場跡地における大規模開発計画について、

これまでの取り組みと事業者との協議の状況は。

市長 まちづくりへの理解を促すため、協議を重ねる中で要請等を行っており、引き続き誠意ある姿勢を求めている。

質問 水道料金・下水道使用料減免事業の継続を含め、今後の物価高対策の考えは。

市長 財源の確保に努める中で、地域経済を下支えする支援に努めていく。

質問 若手職員の育成や将来に希望が持てる職場環境づくりへのこれまでの取り組みと今後の展開は。

市長 メンター制度の導入やキャリア形成支援研修等に取り組んできた。引き続き働きがいのある職場環境の整備に努めていく。

質問 災害時にも支え合うことができる新たなコミュニティの形成について、具体的な考えは。

市長 日頃から多様な団体が得意分野を生かして有機的に連携する機会を創出し、顔の見えるコミュニティの形成を目指していく。

質問 市民総合交流拠点施設での飲食の提供に、市内の事業者を活用する考えは。

市長 商工会と連携する中で市内事業者の参入を図り、地域の活性化につなげる仕組みを検討していく。

段階的に導入が進んでいるコミュニティ・スクールの具体的な好事例は。

教育長 地域行事等の企画段階から児童・生徒が携わり相互交流を行うなど、子どもの学びと地域活動に資する取り組みが挙げられる。

質問 自校給食校で実施される、調理業務民間委託の具体的な取り組み方針は。

教育長 衛生管理など、自治体としての責任を十分に果たしながら実施していく。

質問 アキシマエンスを中心とした図書館活動をどのように充実していくのか。

教育長 市民総合交流拠点施設内に東部分館を開設し、相互連携による更なる充実に努めていく。

1面下段より

質問 段階的に導入が進んでいるコミュニティ・スクールの具体的な好事例は。

教育長 地域行事等の企画段階から児童・生徒が携わり相互交流を行うなど、子ども

日本共産党昭島市議員

質問 非核平和事業について、令和7年度より非核平和都市宣言塔4基の改修を始めるとのことだが、公共施設など拠点となる場所への増設について、考えは。

答弁 増設に係る財源も見極めながら、今後の検討課題としていく。

質問 高齢者補聴器購入費助成事業について、非課税世帯が対象とのことだが、対象者を広げている自治体もある。拡充すべき。

答弁 非課税世帯に加え、前年度の合計所得金額が210万円未満の方も対象としている。拡充については、都の補助制度や他自治体の動向等も踏まえ、考えていく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、事業者がオオタカ等の生息する代官山緑地に隣接する公園予定地で、イベントを開催することだが、生態系保護等の観点から深刻な影響があると考える。見解は。

答弁 これまで、ゴルフ場として使用していた場所であっても、大きな影響はないと考えている。

質問 まちづくり条例を制定する際には、都市計画マスタープラン等への適合性を審査や周辺住民との調整を内容に含めるべき。考えは。

答弁 都市開発対策審議会との整合性を図る中、検討の際には提言された内容も参考にしていく。

3面下段へ続く

市政を

物価高騰から暮らしを守り
市民の命と健康を支える市政へ



日本共産党昭島市議員
奥村 博

質問 大企業が空前の利益を上げる一方、国民は消費税や社会保障負担等の増加に伴い厳しい生活実態にある。消費税を5%に減税すべき。認識は。

市長 消費税は社会保障の機能強化等を図るための安定財源であり、医療や子育てなどの施策には必要な財源であると理解している。

質問 社会保険料軽減など中小企業の賃上げへの直接

助成を拡充し、早期に全国一律の最低賃金時給1千500円の実現を求める。所見は。

市長 中小企業の賃上げへ直接助成をする考えはないが、最低賃金時給1千500円の実現に向け、国の動向を注視し対応を図っていく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、①発生交通量の縮減など必要な対応を強く事業者に求め、交通管理者である警察等の関係機

関との協議を行うとしているが、具体的な協議の進め方は。②基本協定書締結に向けた協議状況は。

市長 ①開発事業者は交差点改良など必要な措置について、交通管理者と協議をしていると認識している。

質問 有機フッ素化合物（PFAS）汚染について、横田基地内への立ち入り調査等を日米地位協定の環境補足協定に基づき、国や都周辺市町との協議を進めるべき。見解は。

市長 立ち入り調査等を含め、引き続き都及び周辺市町と連携し、国及び米側に要請を重ねていく。

子育て世帯にもやさしい
誰もが主役の昭島市に向けて



市議員
ト市議員
ス昭島市議員
ファ主まさ子
民憲ざ
都立ゆ

質問 待機児童の解消のため、長期目線で既存リソースを活用することも視野に、市独自の条例制定を検討している。送迎ステーションなどを設置する考えは。

市長 既存施設の活用や関係機関等と協議を行い、持続可能な保育体制について、①職員採用におけ

る課題は。②女性管理職比率が他自治体と比較し、高い水準であることを評価する。更なる向上に向けた方針は。③就職氷河期世代を対象とした職員採用を積極的に進めるべき。

市長 ①他自治体や民間企業との競合による、内定辞退者の増加が課題である。

② 今後もワーク・ライフ・バランスに配慮し、誰もが活躍できる働きやすい職場づくりに取り組んでいく。

③ 令和6年度より、年齢制限を50歳までとする社会人採用枠を設けている。

質問 トイレカーは災害時に加え、平常時ではイベント等にも活用できる。市民の安全・安心と利便性向上

に大きく寄与すると考えるが、導入の計画は。

市長 契約から納車まで1年以上を要する見込みであるが、引き続き導入に向けて取り組んでいく。

質問 市民が必要な医療を適切に受けられるよう、地域医療の基盤強化を図るための施策について、見解は。

市長 1自治体のみでなく、医療圏域で対応すべきものと考えており、引き続き国の動向を注視していく。

質問 福祉分野の人材不足は全国的にも深刻な課題となっている。資格取得の促進等、介護福祉分野の人材確保に向けた独自の支援は。

市長 資格取得等の費用の一部補助について、7年度

予算に計上している。

質問 朝の見守り事業など小1の壁解消に向け、福祉の視点を含めた施策展開を。教育長 庁内関係部署と連携する中、課題解決に向けた検討を進めていく。

質問 全ての子どもがともに学び、多様性を尊重しながら成長できる環境の創造を目指す。7年度のインクルーシブ教育の具体的な取り組みは。

市長 財源の確保と経済状況を見極め、市民に寄り添った施策展開に努める。

質問 自治体DXの推進について、書かない窓口が導入されるとのことだが、福祉や子育ての分野にも拡大していく予定は。

市長 市民課業務からスタートし、将来的に他業務へ

2面下段より

財政支出を拡充するよう国へ強く求めている。

質問 気候危機対策として、地域住民や事業者と連携した市民会議を設置するなど、実行計画を策定すべき。

市長 実行計画として、環境基本計画の中で、市民、事業者の行動指針としての環境配慮指針を定めている。

質問 子どもの権利を保障することを目的にした、子ども権利条例を制定すべき。

市長 子どもの権利確保に努めるとともに、未来を担う子どもたちが育つまちの実現を目指していく。

質問 性別に関係なく個人の尊厳が尊重される、ジェンダー平等社会を実現するための具体策は。

市長 セミナーの開催や情報誌発行などを通じ、ジェンダー平等意識形成の普及啓発に取り組んでいく。

は。

教育長 スポーツの振興と施設整備については、提言された内容を含め、総合的に検討していく。

質問 物価高騰の中、生活困窮者やシングルマザー世帯等、特に厳しい状況に置かれており、支援策を講じる考えは。

市長 財源の確保と経済状況を

見解は。

市長 セミナーの開催や情報誌発行などを通じ、ジェンダー平等意識形成の普及啓発に取り組んでいく。

質問 物価高騰等子育て世帯は困窮している。収入限度額を引き上げる考えは。

答弁 他自治体に比べ高い基準で援助しているため、改定する考えはない。今後状況を注視し研究していく。

質問 家族介護者が増えている中で、家族介護慰労事業は必要な事業である。今後の考えは。

答弁 利用状況等を注視し、引き続き必要となる方へ周知を行っていく。

みらいネットワーク

質問 戦後80年を迎え、長崎のような高校生平和大使の任命など、非核平和都市にふさわしい一歩進んだ平和事業を行う考えは。

無 会 派

質問 受験生チャレンジ支

4面下段へ続く

市政を問う

代表質問
(要旨)

令和7年度昭島市行財政運営の全般について問う



みらいネットワーク
青山 秀雄 議員

質問 オスプレイの飛行再開について、墜落の根本原因が明らかになるまで飛行停止を国に強く求めるべき。
市長 引き続き安全対策や再発防止策の徹底等について要請を重ねていく。

質問 昭島駅北側地域の開発について、交通問題が懸念されているが、事業者や関係機関との協議状況は。
市長 交差点改良等の措置について、交通管理者と協

質問 オスプレイの飛行再開を行っている認識している。
質問 P F A S 汚染について、市が所有する全ての井戸を調査すべき。
市長 都による井戸の水質検査等で国の暫定目標値を大きく下回っている。

質問 メンタル疾患による職員の長期休業について、対策は。
市長 全職員を対象とした研修の実施や相談窓口の設

質問 子どもの権利条例は、いじめやヤングケアラー問題の改善につながると考える。制定する考えは。
市長 子ども・若者未来対策推進計画に基づき、子どもの権利が保障されるよう努めていく。

質問 市民が道路陥没などに気付いた際の通報制度を設けるべき。考えは。
市長 情報提供があつた際は現場を確認し、道路等の維持管理に活用している。

質問 災害時における避難所の環境改善は喫緊の課題である。現状の対策は。
市長 二段式ベッドやマンホールトイレなどを配備しており、新たにトイレカーを導入していく。

質問 徳洲会病院北側の八高線ガード周辺は、確実に危険が増している。今後の対応は。
市長 長年の懸案事項と認識しており、引き続きJ R 東日本八王子支社に拡幅を要請し、協議を続けていく。

質問 核兵器禁止条約締結や外部人材の活用など、働き方改革を一層推進していく。
質問 学校給食施設を活用した長期休業期間中における学校給食の提供について、考えは。
教育長 設備などのメンテナンス等を実施しており、対応は難しい状況にある。

質問 昭和公園陸上競技場の整備を求める声が高まっている。所見は。
市長 7年度中に策定予定引き下げにより、事業者のスポーツ施設整備構想とともに、総合的に検討している。

置など、予防と復職支援を行い、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。

質問 物価上昇や人手不足により、中小企業の倒産が増加している。市内企業の実態を把握しているのか。
市長 一部に厳しい経営状況はあるものの、上向いている企業も僅かに増えていると受け止めている。

質問 子どもの権利条例は、いじめやヤングケアラー問題の改善につながると考える。制定する考えは。
市長 子ども・若者未来対策推進計画に基づき、子どもの権利が保障されるよう努めていく。

質問 市民が道路陥没などに気付いた際の通報制度を設けるべき。考えは。
市長 情報提供があつた際は現場を確認し、道路等の維持管理に活用している。

質問 災害時における避難所の環境改善は喫緊の課題である。現状の対策は。
市長 二段式ベッドやマンホールトイレなどを配備しており、新たにトイレカーを導入していく。

質問 徳洲会病院北側の八高線ガード周辺は、確実に危険が増している。今後の対応は。
市長 長年の懸案事項と認識しており、引き続きJ R 東日本八王子支社に拡幅を要請し、協議を続けていく。

質問 核兵器禁止条約締結や外部人材の活用など、働き方改革を一層推進していく。
質問 学校給食施設を活用した長期休業期間中における学校給食の提供について、考えは。
教育長 設備などのメンテナンス等を実施しており、対応は難しい状況にある。

質問 昭和公園陸上競技場の整備を求める声が高まっている。所見は。
市長 7年度中に策定予定引き下げにより、事業者のスポーツ施設整備構想とともに、総合的に検討している。

質問 自治体情報システム標準化への対応について、昭島市は先行していると聞
答弁 作業全体の73%が完了しており、都内で5番目となる進捗状況である。先行自治体として他自治体から問い合わせも受けている。

質問 中神土地画整理事業について、令和6年度の進捗状況は。
答弁 建物移転は契約済みのものも合わせて残り7棟となっており、区画道路は50路線全て完了した。

令和7年度 施政方針

(要旨)

市長3期目を迎え、更なる市の発展に向け、責任の重さを痛感しています。改めて初心に立ち返り、現場主義を貫き、将来都市像の実現に向け取り組みます。

子どもたちの成長を地域全体で支える社会の形成が重要となる一方で、現役世代の人口の増加は大きなチャンスでもあります。市の発展と子育てしやすいまちづくりの一層の推進に向け、全庁挙げて取り組みます。

公共施設の維持管理では、将来のまちの姿を総合的に

見据える中、劣化状況の調査結果を精査し、個別施設計画の改定に着手します。

今後の可燃ごみ処理手法は、引き続き関係機関等との相談・調整を継続し、慎重に検討を進めます。

昭島駅北側の民間事業者による土地利用計画に対しては、引き続き必要な対応を強く事業者に求めるとともに、関係機関と連携した協議や代官山緑地保全のための条例化など、できることを確実に進めます。

周辺市町と連携し、諸課題の解決に向け取り組みます。

物価高騰に対しては、今後の物価動向が不透明な中、国等の動向を注視し、市民生活・地域経済を支える施策を展開します。

戦後80年目の節目を迎え、平和の尊さを次世代に伝えていく取り組みが更に重要となります。平和への歩みを確実に進める年にしたいと考えています。

教育委員会と市長部局とが強固に連携し、昭島の未来を担う人材育成に向け全力で取り組みます。

自らの個性や能力を伸ばし、社会に主体的に貢献できる「たくましい昭島っ子」の育成に努め、併せて児童生徒が学んで楽しい、先生が教えて楽しいと実感できる学校づくりを進めます。

また、家庭や地域の教育力を高める多様な学習活動やスポーツ、文化芸術など、市民の自主性を尊重した生涯学習を推進します。

※施政方針及び教育施策推進の基本的考え方の詳細は、市ホームページなどをご覧ください。

令和7年度 会計別予算額及び議決結果

区 分		予 算 額	前年度比	議 決 結 果
一 般 会 計		563億6000万 円	11.2%増	原案可決(賛成多数)
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	119億1200万 円	2.3%減	原案可決(全会一致)
	介 護 保 険	101億6608万 円	2.0%増	原案可決(全会一致)
	後 期 高 齢 者 医 療	32億 374万7千円	2.2%増	原案可決(全会一致)
	中神土地画整理事業	5億8190万2千円	51.1%増	原案可決(全会一致)
	中神駅北側地域整備事業	16億2233万4千円	32.5%増	原案可決(全会一致)

水道事業会計	適 用 科 目	収 入		支 出	
		予 算 額	前年度比	予 算 額	前年度比
	収益的収入及び支出	21億5433万 円	5.7%増	19億4236万9千円	3.7%増
	資本的収入及び支出	1047万3千円	3.1%増	7億7796万1千円	9.7%減
	議 決 結 果	原案可決(全会一致)			

下水道事業会計	適 用 科 目	収 入		支 出	
		予 算 額	前年度比	予 算 額	前年度比
	収益的収入及び支出	25億9429万4千円	3.3%増	24億5919万4千円	3.7%増
	資本的収入及び支出	3億4621万8千円	36.6%減	14億7211万3千円	15.5%増
	議 決 結 果	原案可決(全会一致)			

3面下段より

援貸付事業について、①貸付金の返済免除の要件は、②制度の周知方法は。
答弁 ①貸付対象校に入学し、免除申請書を提出することで返済が免除される。②パンフレット等で周知している。

質問 環境学習事業費の予算が増額となっているが、令和7年度の事業計画は。
答弁 年2回の環境学習講座や多摩川の源流体験、小学校2校での省エネプログラムを予定している。

質問 家事・育児支援の充実について、産前産後の家事・育児支援に加え、不安や悩みに寄り添い精神面をサポートする専門支援員で、ある産後ドゥーラを導入する考えは。また、人材確保のため資格取得への助成を行う考えは。

答弁 産後の女性の支援と、搾乳に関する理解を深める取り組みや安心して搾乳できる環境の整備について検討していく。

質問 単身世帯の高齢者が、活用には課題がある。今後、増加する中、頼れる身寄りがない中でも安心して老後な活用が可能か、人材確保も含め検討していく。

質問 出産後の女性が安心して社会参画し、健康に活動するために、授乳室や職場などで必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきと考えるが、

答弁 ①令和6年9月に実施した終活講演会に25名、12月の終活講座に45名、7年2月のエンディングノート書き方講座に26名の参加があった。希望者へ無料配付しているエンディングノートも好評であり、発行部数を増やし配付する予定である。②国のモデル事業や他自治体の取り組み等を注視し、既存の相談窓口の充実に努めるとともに、必要な支援の在り方について関係機関とも連携し、検討を進めていく。

質問 インクルーシブなまちづくりに関して、①特別支援教育の取り組みとして、集中力の欠如や語彙力の低下など、多様化する課題の環境調整に対応するため、作業療法士の活用を検討する考えは。②小学校固定級でのスクールバス導入や移動支援を通学でも使えるよう、検討しては。③医療的ケア児への支援を切れ目なく行うコーディネートをし、緊急に配置すべき。検討状況は。④公共施設のトイレ

子育てしやすいまちづくりについて
公明党昭島市議団 松原亜希子 議員



一般質問（要旨）



桜がメジロおし（多摩川にて）

インクルーシブなまちづくり GLP昭島プロジェクト
みらいネットワーク 林まい子 議員



討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

令和7年度一般会計予算を可決する委員長報告について

1 平等の推進などを求める。さらに、GLP昭島プロジェクトは公害紛争調停が開始されるなど問題が広がっており、開発行為における同意協議申請に同意すべきでない」と指摘する。

また、「住民こそ主人公」という観点から考察の結果、本予算に反対する。

限られた財源を最大限に活用し、物価高騰や子育て支援など喫緊の課題に適切に対応しつつ、総合基本計画の目指すまちづくりを着実に進める予算となつていくことを高く評価する。

今後も持続可能な行財政運営の推進をお願いし、本予算に賛成する。

賛成
自由民主党昭島市議団 安保満 議員

賛成
学校給食費や子どもの医療費一部負担金の無償化の継続、家庭用防犯カメラ設置への補助金、市ホームページのリニューアルなど、様々な施策を推進している。

賛成
公明党昭島市議団 大島ひろし 議員

必要などところに思い切った予算を充てた、積極的な予算編成を評価する。

新規事業として、家庭用防犯カメラ設置補助事業、防災士資格取得推進事業、

賛成
都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団 八田一彦 議員

業の試行実施をはじめ、児童クラブへのICT機器の導入など、未来を担う子どもたちへの投資が重視され

6面下段へ続く

実施が試行実施されるが、悪天候時は屋内で過ごせる環境の確保が必要では。

答弁 ①住民への正しい排出方法についての周知を要請した。②個別の対応については、各家庭の状況を聞き取った上で対応していく。

実施が試行実施されるが、悪天候時は屋内で過ごせる環境の確保が必要では。

質問 インクルーシブなまちづくりに関して、①特別支援教育の取り組みとして、集中力の欠如や語彙力の低下など、多様化する課題の環境調整に対応するため、作業療法士の活用を検討する考えは。②小学校固定級でのスクールバス導入や移動支援を通学でも使えるよう、検討しては。③医療的ケア児への支援を切れ目なく行うコーディネートをし、緊急に配置すべき。検討状況は。④公共施設のトイレ

答弁 ①令和6年9月に実施した終活講演会に25名、12月の終活講座に45名、7年2月のエンディングノート書き方講座に26名の参加があった。希望者へ無料配付しているエンディングノートも好評であり、発行部数を増やし配付する予定である。②国のモデル事業や他自治体の取り組み等を注視し、既存の相談窓口の充実に努めるとともに、必要な支援の在り方について関係機関とも連携し、検討を進めていく。

質問 出産後の女性が安心して社会参画し、健康に活動するために、授乳室や職場などで必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきと考えるが、

答弁 本市における産後ドゥーラの登録者数が少なく、活用には課題がある。今後、増加する中、頼れる身寄りがない中でも安心して老後な活用が可能か、人材確保も含め検討していく。

質問 産後の女性が安心して社会参画し、健康に活動するために、授乳室や職場などで必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきと考えるが、

答弁 ①令和6年9月に実施した終活講演会に25名、12月の終活講座に45名、7年2月のエンディングノート書き方講座に26名の参加があった。希望者へ無料配付しているエンディングノートも好評であり、発行部数を増やし配付する予定である。②国のモデル事業や他自治体の取り組み等を注視し、既存の相談窓口の充実に努めるとともに、必要な支援の在り方について関係機関とも連携し、検討を進めていく。

一般質問（要旨）



桜がメジロおし（多摩川にて）

インクルーシブなまちづくり GLP昭島プロジェクト
みらいネットワーク 林まい子 議員



質問 インクルーシブなまちづくりに関して、①特別支援教育の取り組みとして、集中力の欠如や語彙力の低下など、多様化する課題の環境調整に対応するため、作業療法士の活用を検討する考えは。②小学校固定級でのスクールバス導入や移動支援を通学でも使えるよう、検討しては。③医療的ケア児への支援を切れ目なく行うコーディネートをし、緊急に配置すべき。検討状況は。④公共施設のトイレ

答弁 ①令和6年9月に実施した終活講演会に25名、12月の終活講座に45名、7年2月のエンディングノート書き方講座に26名の参加があった。希望者へ無料配付しているエンディングノートも好評であり、発行部数を増やし配付する予定である。②国のモデル事業や他自治体の取り組み等を注視し、既存の相談窓口の充実に努めるとともに、必要な支援の在り方について関係機関とも連携し、検討を進めていく。

質問 産後の女性が安心して社会参画し、健康に活動するために、授乳室や職場などで必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきと考えるが、

答弁 本市における産後ドゥーラの登録者数が少なく、活用には課題がある。今後、増加する中、頼れる身寄りがない中でも安心して老後な活用が可能か、人材確保も含め検討していく。

質問 産後の女性が安心して社会参画し、健康に活動するために、授乳室や職場などで必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきと考えるが、

答弁 ①令和6年9月に実施した終活講演会に25名、12月の終活講座に45名、7年2月のエンディングノート書き方講座に26名の参加があった。希望者へ無料配付しているエンディングノートも好評であり、発行部数を増やし配付する予定である。②国のモデル事業や他自治体の取り組み等を注視し、既存の相談窓口の充実に努めるとともに、必要な支援の在り方について関係機関とも連携し、検討を進めていく。

質問 産後の女性が安心して社会参画し、健康に活動するために、授乳室や職場などで必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきと考えるが、

答弁 ①令和6年9月に実施した終活講演会に25名、12月の終活講座に45名、7年2月のエンディングノート書き方講座に26名の参加があった。希望者へ無料配付しているエンディングノートも好評であり、発行部数を増やし配付する予定である。②国のモデル事業や他自治体の取り組み等を注視し、既存の相談窓口の充実に努めるとともに、必要な支援の在り方について関係機関とも連携し、検討を進めていく。

質問 産後の女性が安心して社会参画し、健康に活動するために、授乳室や職場などで必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきと考えるが、

答弁 ①令和6年9月に実施した終活講演会に25名、12月の終活講座に45名、7年2月のエンディングノート書き方講座に26名の参加があった。希望者へ無料配付しているエンディングノートも好評であり、発行部数を増やし配付する予定である。②国のモデル事業や他自治体の取り組み等を注視し、既存の相談窓口の充実に努めるとともに、必要な支援の在り方について関係機関とも連携し、検討を進めていく。

質問 産後の女性が安心して社会参画し、健康に活動するために、授乳室や職場などで必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきと考えるが、

答弁 ①令和6年9月に実施した終活講演会に25名、12月の終活講座に45名、7年2月のエンディングノート書き方講座に26名の参加があった。希望者へ無料配付しているエンディングノートも好評であり、発行部数を増やし配付する予定である。②国のモデル事業や他自治体の取り組み等を注視し、既存の相談窓口の充実に努めるとともに、必要な支援の在り方について関係機関とも連携し、検討を進めていく。

民主主義に基づくまちづくりを進める施策について問う
日本共産党昭島市議団 大野ふびと 議員



質問 宅地開発等指導要綱に基づき開発行為の場合、公共施設管理者としての同意を兼ねており、要綱に基づく任意の協議状況を理由に同意しないことは法の趣旨に即さない。③開発について事業者と鋭意協議を行っており提出する考えはない。

質問 令和7年度より公立小学校における早朝見守り安全等、第7条の環境への配慮のための措置を考慮すべき。③都市計画マスタープランとの整合性の観点から、大きく疑義が持たれて

答弁 ①要綱の目的をより分かりやすく簡潔な表現とするため。②都市計画法に

質問 7年度よりキャップとラベルが取り外されていたペットボトルが入った袋は袋ごと収集しないとのことだが、①自治会においてラベルを取り外すよう要請したのか。②取り外しが困難な市民に対し、本人の相談を待たずに、ふれあい収集シールを配布すべき。

答弁 ①住民への正しい排出方法についての周知を要請した。②個別の対応については、各家庭の状況を聞き取った上で対応していく。

誰もが安心して移動できる地域公共交通の実現について
公明党昭島市議団 吉野智之 議員



質問 AI技術を用いることで、利用者側の要求に合わせた最も効率的なルートを選び運行・運営するAIオンデマンド交通は、他自治体で導入に向けた実証実験が行われている。定期運行が不可能または不要な地域における移動手段の一つとして、AIオンデマンド交通の導入を将来的に視野に入れるべき。考えは。

答弁 他自治体等の先行事例を参考に、市の特性や生活スタイルに即したニーズ、

実施が試行実施されるが、悪天候時は屋内で過ごせる環境の確保が必要では。

質問 中神駅北側地域整備は、道路幅員や利用状況等事業について、①南文化公園を勘案し、優先順位を付けて整備していく。引き続き便性向上を期待する声が多い。進捗状況は。②新畑公園の今後の取り組みは。③当事業区域における全体的な今後の予定と、特に計画道路についての今後の取り組みは。

答弁 ①国は令和10年代早期の全面供用開始を目指し、現在事業者の公募に向けた準備をしている。②現在、独立行政法人都市再生機構が宅地整備を行っており、土地所有者である国からは、定期借地による民間利用を行う予定と聞いている。③いずれも都が事業認可を取得し事業を進めている。引き続き周辺都市計画道路の早期整備について、都に要望していく。

無会派 南雲隆志 議員

質問 教員の労働環境について、①学校電話の自動応答メッセージの切り替え時刻を17時に早めることは可能か。②部活動の地域連携による成果と課題は。③令和6年度からスクールロイヤー制度が導入されたが、相談内容の共有や事例研究についての取り組みは。

答弁 ①児童・生徒の安全・安心に配慮し、教員の負担軽減も踏まえ、対応していく。②教員の負担軽減等に一定の効果があ

無会派 永井みづる 議員

質問 昭島市の歴史と文化を後世に残すための取り組みについて、①古くからの家屋が取り壊される中で、歴史を掘り起こして、失われたつある古文書等を収集し、市民全体の学びへとつなげる新たな昭島市史の編纂を進めていくべき。②磁気テープのデジタル化は文化的価値のある映像資料等を永続的に保存し、次世代に継承する重要な取り組みである。市が保有する磁気テープや古文書等のデジタル化の状況は。

答弁 ①今後、市史の更新や登録文化財制度の創設について、文化財保護審議会における協議・検討を進めていく。②磁気テープはデ

自由民主党昭島市議団 三田 俊司 議員

一般質問（要旨）



入学式コーデもバッチリ! (入学式)

質問 昭島市の歴史と文化を後世に残すための取り組みについて、①古くからの家屋が取り壊される中で、歴史を掘り起こして、失われたつある古文書等を収集し、市民全体の学びへとつなげる新たな昭島市史の編纂を進めていくべき。②磁気テープのデジタル化は文化的価値のある映像資料等を永続的に保存し、次世代に継承する重要な取り組みである。市が保有する磁気テープや古文書等のデジタル化の状況は。

答弁 ①今後、市史の更新や登録文化財制度の創設について、文化財保護審議会における協議・検討を進めていく。②磁気テープはデ

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 昭島市の歴史と文化を後世に残すための取り組みについて、①古くからの家屋が取り壊される中で、歴史を掘り起こして、失われたつある古文書等を収集し、市民全体の学びへとつなげる新たな昭島市史の編纂を進めていくべき。②磁気テープのデジタル化は文化的価値のある映像資料等を永続的に保存し、次世代に継承する重要な取り組みである。市が保有する磁気テープや古文書等のデジタル化の状況は。

答弁 ①今後、市史の更新や登録文化財制度の創設について、文化財保護審議会における協議・検討を進めていく。②磁気テープはデ

自由民主党昭島市議団 三田 俊司 議員

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 昭島市の歴史と文化を後世に残すための取り組みについて、①古くからの家屋が取り壊される中で、歴史を掘り起こして、失われたつある古文書等を収集し、市民全体の学びへとつなげる新たな昭島市史の編纂を進めていくべき。②磁気テープのデジタル化は文化的価値のある映像資料等を永続的に保存し、次世代に継承する重要な取り組みである。市が保有する磁気テープや古文書等のデジタル化の状況は。

答弁 ①今後、市史の更新や登録文化財制度の創設について、文化財保護審議会における協議・検討を進めていく。②磁気テープはデ

自由民主党昭島市議団 三田 俊司 議員

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

質問 安心・安全で楽しい街づくりについて、①道路陥没対策の今までの取り組みと今後は。②公園は大切なインフラ資源であり、人をつなぐ公共施設でもあると考える。子どもたちの意見を聞き、新しい遊具を計画的に整備すべき。考えは。

答弁 ①空洞化調査や管路等の調査・点検を計画的に実施しており、引き続き予防対策に努めていく。②令和5年度の法定点検の結果を踏まえ、7年度からの6

5面下段より
者へ具体的な対応策を強く求めている。一方、昭島駅北側地域の大規模開発計画については、市民からの不安な声を真摯に受け止め、引き続き事業本予算に賛成する。

賛成
みらいネットワーク 林 まい子 議員
市職員の賃金アップや学校給食代替費の補助、介護職員研修費等の補助の取り組みを高く評価する。一方、PFAS対策として横田基地内の土壌水質検査を実施し、結果を公表すべき。また、玉川上水南側地区の開発は市民参加を保障する仕組みがない。徹底した情報公開を基本に市民協働などを実践するまちづくり条例の制定を求める。将来世代から見据えたまちを市民とともに作ることを求め、本予算に賛成する。

昭島市企業版ふるさと納税基金条例を可決とする委員長報告について

反対
日本共産党昭島市議団 奥村 博 議員
企業版ふるさと納税を活用した寄附について、市は1社の社名及び2社の寄附額を明らかにしていない。企業版ふるさと納税では癒着を防ぐため、自治体から本条例に反対する。

昭島市地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を可決とする委員長報告について

反対
日本共産党昭島市議団 大野 ふびと 議員
本条例の改正により、地域包括支援センター運営協議会が必要と認めるときはセンター内に非常勤職員の配置が可能となる。介護保険事業の質の維持以上、本条例に反対する。

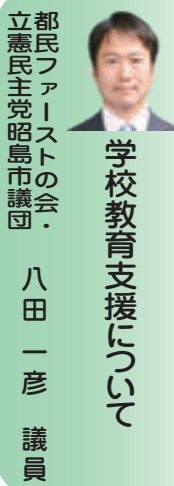
質問 多様な子どもたちがともに学ぶインクルーシブ教育は、共生社会の実現に不可欠である。小中学校における今後のインクルーシブ教育について、考えは。

答弁 児童・生徒の状況等を行う中で、子どもたちが一人ひとりが安心して学ぶことができる環境の構築に努めていく。

質問 他自治体の先進的な取り組みを参考に、学校現場のDX化を更に進めていく考えは。

答弁 引き続き学校との連携により、効果的にICTを活用できる環境整備に努める中で、教員の負担軽減につなげていく。

質問 元気な高齢者を増や



都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議員 八田 一彦 議員

学校教育支援について

す取り組みについて、①ウを検討していく。

質問 介護人材の不足について、資格取得への支援を行う考えは。

答弁 新たに研修の受講料補助制度を創設し、令和7年度予算に計上した。

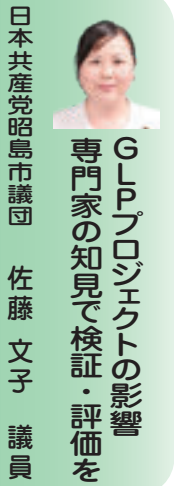
質問 不動産相続登記の義務化に伴い、戸籍謄本等の請求の増加が予想される。郵送請求にキャッシュレス

質問 多様化する地域福祉について、制度のはざまにある福祉や生活の課題解決に向けた対応の在り方を発展させていくべきと考える。

答弁 ①事業者が学校等へ個別にヒアリングを実施するなど、関係機関と協議をしている。②事業者が行う事業による環境への影響のため、事業者の責任においていく。

質問 学校教育費無償化をはじめ、保護者負担軽減の更なる拡充を進め、教育費ゼロの実現へ積極的な施策展開が必要である。考えは。

答弁 保護者負担の軽減についてはこれまで修学旅行等に係る費用補助など、様々な支援策を講じてきた。新たに令和7年度から学校給食代替費補助を実施する。



日本共産党昭島市議員 佐藤 文子 議員

GLPプロジェクトの影響 専門家の知見で検証・評価を

具体的に協議しているか。

②排熱に伴う環境への影響を第三者の専門家の意見を聞いて検証・評価すべき。

①所見は。②相談や支援体制の構築に向け、人材や財源の確保について責任を果たすべき。見解は。

①課題を解決するためには地域共生社会の推進が重要である。今後、市の実情に即した包括的・重層的な支援体制の在り方について検討していく。

②人材で調査すべきと考える。

質問 年々増え続ける不登校児童・生徒とその保護者のニーズ等を把握し、施策に活かしていくことが重要である。今後の展開は。

答弁 校内別室指導を利用

一般質問 (要旨)

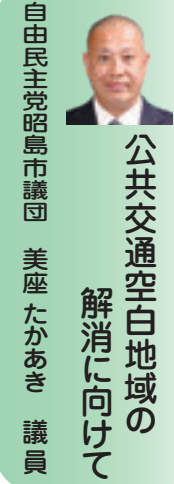
ほく、は、やいでしょ!?
(多摩川の土手)



質問 民間企業が主体で運営するAIデマンド配車システムを利用した乗り合い送迎サービスについて、導入した自治体では道幅の狭い地域等、公共交通がない地域で成果を上げている。目指して、①市民の安全・

質問 災害に強い昭島市をえ、検討していく。

質問 熱中症対策について、①小中学校にボトル給水型の冷水機を、体育館だけでも先行して設置する考えは。②昭和公園陸上競技場を



自由民主党昭島市議員 美座 たかあき 議員

公共交通空白地域の 解消に向けて

まうリスクがある。持続可能な性や課題等を調査・研究意を得た上で見直しを行っている。②心身の健康を守る上で大変有効であり、他自治体の協定事例等を踏ま

質問 熱中症対策について、①小中学校にボトル給水型の冷水機を、体育館だけでも先行して設置する考えは。②昭和公園陸上競技場を

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。

○ライブ中継
本会議の開催中に配信

○録画中継
本会議の各開催日の概ね5日後
(土・日・祝日を除く)の
午後から配信



インターネット映像配信は
こちらから

議会 Q&A

Q. 専決処分とは？

A. 議会が議決すべき事項について、時間的に議会の議決を待てない緊急な場合などに、法に基づいて、市長が議会に代わって処分をすることです。専決処分の後は、議会に報告し承認を求めする必要があります。

会議の開催状況

7面下段より

○承認

▽専決処分の承認を求めることについて (令和6年度昭島市一般会計補正予算・第6号)

▽専決処分の承認を求めることについて (令和6年度昭島市水道事業会計補正予算・第2号)

▽専決処分の承認を求めることについて (令和6年度昭島市下水道事業会計補正予算・第2号)

○同意

▽昭島市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

※令和6年度予算の補正状況・請負契約は9面に、人事・表彰は10面に掲載。

※陳情の審議結果は9面に掲載。

定例会前

2月10日 総務委員協議会
12日 厚生文教委員協議会
13日 建設環境委員協議会
18日 議会運営委員会

第1回定例会

2月26日・28日・3月3日～5日 本会議
3月7日・10日・11日 予算審査特別委員会
14日 総務委員会・総務委員協議会
17日 厚生文教委員会・厚生文教委員協議会
19日 建設環境委員会・建設環境委員協議会
21日 基地対策特別委員会
26日 議会運営委員会・本会議・全員協議会

定例会後

4月10日 議会運営委員会

請願・陳情の提出方法

請願等の書式(例)

〇〇〇〇に関する請願
(紹介議員がないものは陳情)

請願(陳情)の要旨

〇〇〇〇印

紹介議員

年 月 日
(あて先)昭島市議会議長

請願(陳情)者
住所 〇〇〇〇
氏名 〇〇〇〇印
電話 〇〇〇〇

市民のみなさんが、日頃考えている意見や要望を誰でも市議会に提出することができます。議員の紹介のあるものが請願、ないものが陳情です。議会に提出された請願等（陳情で内容が請願に適合するものを含む）は、担当委員会で審査されます。なお、請願・陳情者の署名があれば押印は不要です。

請願・陳情

陳情	件名	提出者	審査委員会 審査結果	本会議の 審議結果
	気候変動対策強化を求める陳情	ゼロエミの会昭島代表	建設環境委員会 採択	採 択

請負契約

件名	昭島市立共成小学校除湿温度保持機能復旧工事請負契約
契約内容	契約金額：339,350,000円 工 期：本契約成立の日の翌日から令和8年3月25日まで 請負業者：八重洲工業株式会社

会議録をホームページで
閲覧できます

会議録検索システムにより、平成7年5月から令和7年1月までの本会議会議録、委員会記録、協議会記録をご覧になれます。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。なお、第1回定例会の記録は5月下旬に掲載する予定です。昭島市議会ホームページよりご利用ください。



会議録検索システムは
こちらから

令和6年度予算の補正状況

一般会計(第6・7号)

当初予算	506億7300万	円
前回までの補正額	27億3850万	円
専決補正額(第6号)	6億2100万	円
今回補正額(第7号)	3億6600万	円
予算総額	543億9850万	円

介護保険特別会計(第2号)

当初予算	99億6487万5千円
前回補正額	3億2729万6千円
今回補正額	1080万 円
予算総額	103億 297万1千円

中神土地区画整理事業特別会計(第2号)

当初予算	3億8512万7千円
前回補正額	48万9千円
今回補正	繰越明許費補正
予算総額	3億8561万6千円

中神駅北側地域整備事業特別会計(第2号)

当初予算	12億2453万6千円
前回補正額	1284万1千円
今回補正額(減額)	1000万 円
予算総額	12億2737万7千円

水道事業会計(第2号)

【収益的収入】

当初予算	20億3821万8千円
前回補正額	110万 円
専決補正額	110万 円
予算総額	20億4041万8千円

【収益的支出】

当初予算	18億7269万7千円
前回補正額	110万 円
専決補正額	110万 円
予算総額	18億7489万7千円

下水道事業会計(第2号)

【収益的収入】

当初予算	25億1087万6千円
前回補正額	53万9千円
専決補正額	53万9千円
予算総額	25億1195万4千円

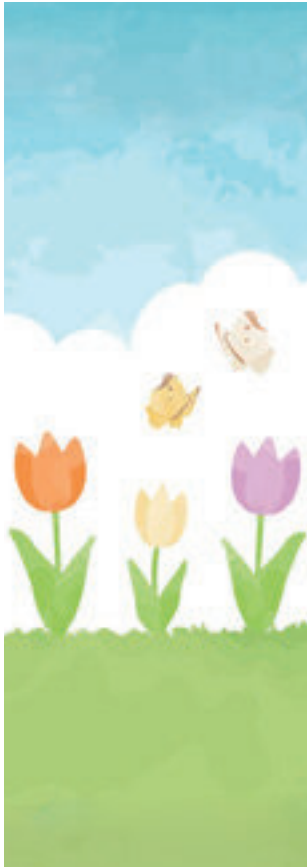
【収益的支出】

当初予算	23億7243万8千円
前回補正額	53万9千円
専決補正額	53万9千円
予算総額	23億7351万6千円

本会議において賛否の分かれたもの ○は賛成 ×は反対

件 名	会 派 名 ()内は議員数 議長は含まれない					無 会 派			採 決 の 結 果
	自由民主党昭島市議団	公明党昭島市議団	日本共産党昭島市議団	都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団	みらいネットワーク	(6)	(4)	(3)	
令和6年度昭島市一般会計補正予算(第7号)	○	○	×	○	○	○	○	○	可 決
令和6年度昭島市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	×※	○	○	○	○	○	可 決
令和7年度昭島市一般会計予算	○ ⁵ 欠席1	○	×	○	○	○	○	○	可 決
昭島市企業版ふるさと納税基金条例	○ ⁵ 欠席1	○	×	○	○	○	×	○	可 決
昭島市地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○ ⁵ 欠席1	○	×	○	○	○	○	○	可 決

※採決は反対となっていますが、本会議閉会前において賛成の意見表明がありました。



ご利用ください
声の市議会だより
点字市議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をよりよく知っていただくため、声の市議会だより・点字市議会だよりを発行しています。ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。
電話 042-544-4476（直通）

一般表彰

次の方を、昭島市表彰条例に基づく一般表彰者として定めることについて議決しました。

石綿 丈嗣 氏
（世田谷区在住）
学校医として、児童・生徒の保健衛生の向上に寄与されました。

森高 敏昭 氏
（昭島市在住）
学校薬剤師として、児童の保健衛生の向上に寄与されました。

教育長の任命について同意

任期満了に伴い、次の方を再任することについて、同意しました。

山下 秀男 氏
（昭島市在住）

鉄道の運行及び各駅の設備改善等に関する要請

市議会を代表して、正副議長と交通機関改善対策特別委員会が市とともに、2月14日に利用者の安全確保、輸送量の増強、各駅の設備改善等について、J R 東日本八王子支社へ要請しました。


J R 東日本八王子支社にて

国営昭和記念公園昭島口周辺に関する要請

市議会を代表して、赤沼議長・高橋副議長が市とともに、1月22日に立川基地跡地昭島地区環境保全用地について、公園として整備、管理が行われるよう、関東財務局へ協力を要請しました。
また、2月5日に、国営昭和記念公園昭島口周辺における公園区域の拡張、整備について、国土交通省へ要請しました。


関東財務局にて


国土交通省にて

これからの会議の予定 5月～7月

定例会前

開催日	開催時間	会議名	場所
5月26日(月)	午前9時30分	総務委員協議会	会議室402・403
5月27日(火)		厚生文教委員協議会	
5月28日(水)		建設環境委員協議会	
5月29日(木)	特別委員会		
5月30日(金)			
6月2日(月)	午前9時30分	議会運営委員会	

第2回定例会 *インターネット中継を実施

開催日	開催時間	会議名	場所
6月9日(月)	午前9時30分	本会議(一般質問)*	議場
6月10日(火)		本会議(一般質問)*	
6月11日(水)		本会議(一般質問)*	
6月12日(木)		本会議(一般質問・議案上程)*	
6月16日(月)		補正予算審査特別委員会	会議室402・403
6月17日(火)		総務委員会	
6月18日(水)		厚生文教委員会	
6月19日(木)		建設環境委員会	
6月20日(金)	特別委員会		
6月23日(月)			
6月25日(水)	午前9時	議会運営委員会	議場
	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決)*	

定例会後

開催日	開催時間	会議名	場所
7月中旬	午前9時30分	議会運営委員会	会議室402・403

◇第2回定例会で審査を希望する請願等は、5月27日(火)午後5時までに提出をお願いします。



議会を傍聴してみませんか



本会議・委員会・協議会を傍聴することができます。
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。
電話 042-544-4476（直通）
または、昭島市議会ホームページをご覧ください。